

第352回大阪大学臨床栄養研究会(CNC)

日時：平成26年11月17日(月) 18:00～

場所：大阪大学医学部附属病院 14階会議室

肝移植におけるサルコペニア評価と周術期栄養・リハビリ療法の有用性
～もし大学病院の外科医がドラッカーの『マネジメント』を読んだら～

京都大学肝胆膵移植外科・臓器移植医療部 ^{かいどう としみ} 海道 利実 先生

“マネジメントの父”と呼ばれるP.F.ドラッカーは、マーケティングとイノベーションの重要性を説いた。移植領域も例外ではない。そこで本講演では、我々が行っているマーケティング(ニーズの抽出)とイノベーションにつき、患者編と外科医・コメディカル編に分けて紹介する。

【マーケティングとニーズ：患者編】

- 1) 肝移植後生存曲線の特徴は、移植後早期の急峻な低下
・・・>ニーズ①：移植後短期成績の向上
- 2) 死因の約2/3がsepsisや肺炎などの感染症
・・・>ニーズ②：移植後感染症の克服
- 3) 移植後感染症の独立危険因子は、移植前の低栄養、術前肝不全用経口栄養剤非投与、Child-Pugh C、術中大量出血
・・・>ニーズ③：術前栄養介入、ニーズ④：術中出血量減少
- 4) 患者毎に異なる栄養状態
・・・>ニーズ⑤：オーダーメイド型栄養療法
- 5) 肝移植患者の術前栄養評価の良い指標なし
・・・>ニーズ⑥：新たな栄養評価法の導入
- 6) 肝硬変患者の一晚の絶食は、健常成人の2～3日の絶食に相当
・・・>ニーズ⑦：絶食時間の短縮
- 7) 感染症と拒絶反応では治療法が相反するが、鑑別困難な時あり
・・・>ニーズ⑧：感染症と拒絶反応の早期鑑別

これらのニーズを踏まえた、肝移植における栄養評価と栄養療法のイノベーションについて紹介します！

【マーケティングとニーズ：外科医・コメディカル編】

- ニーズ①：手術したい
- ニーズ②：手術が上手になりたい
- ニーズ③：学会発表や論文作成したい
- ニーズ④：プライベートの時間もほしい
- ニーズ⑤：給料を上げてほしい
- ニーズ⑥：楽しく仕事がしたい

これらのニーズを踏まえたイノベーションにつきましても、ご紹介したいと思います。

世話人：生体機能補完医学 伊藤壽記 (E-mail: jim@cam.med.osaka-u.ac.jp)

次回、第353回CNCは、和佐勝史先生のお世話で
平成27年1月19日(月)開催予定です。